

～草加市・東京電機大学と産官学で連携～ 公共インフラとものづくりを学ぶ体験型プログラムを開催

株式会社 加藤製作所(代表取締役社長:加藤 公康 以下、当社)は、草加市および東京電機大学と“産官学”で連携し、小学5～6年生・中学1～3年生を対象とした体験型学習講座「まちのヒーローアカデミー 番外編 ～サイエンス～」を全3回にわたり開催します。



■「まちのヒーローアカデミー 番外編 ～サイエンス～」について

本イベントは、草加市、東京電機大学、当社の産官学の3者連携により、学校教育では得がたい体験型学習の機会を提供するものです。開催地の最寄駅である北千住、草加、幸手はいずれも私鉄沿線につながる地域であり、地域一帯で連携した教育機会の提供を目的として、本イベントを開催することとなりました。

全3回のプログラムを通じて、若い世代の科学やものづくりへの関心を育むとともに、草加市の未来を考えるきっかけを創出します。対象は草加市民25名の小学5～6年生および中学1～3年生となります。

■茨城工場について

茨城工場は、当社の基幹製造拠点の一つで、ラフテレーンクレーンやオルテレーンクレーンなどのクレーン車を生産しています。これらの建設用クレーンは、橋梁や建築工事、インフラ整備など、日本の社会基盤を支える現場で広く使用されています。

■実施内容 全1～3回

【第1回】「クレーン車から学ぶ『油』のチカラと電気駆動システム！」

日時：2026年7月4日(土) 場所：東京電機大学 東京千住キャンパス

内容：電気と油圧の力を学び、モデルカーの組み立てを通じて回生システムへの理解を深めます。

【第2回】「まちを守るための大切な『基地』はどうやってつくられている？」

日時：2026年7月22日(水) 場所：新草加消防署

内容：インフラ維持・管理の重要性や自治体の役割、クレーン車がインフラ整備に果たす役割を学びます。

【第3回】「大型のクレーン車がどうやって誕生するかを知ろう！」

日時：2026年8月25日(火) 場所：株式会社加藤製作所 茨城工場

内容：まちのインフラを支えるクレーン車の製造過程の見学やエンジニアとの交流に加え、

全3回の振り返りとグループ発表を実施。

自治体、大学及び現役エンジニアからのフィードバックも行います。

■会社概要

商号：株式会社 加藤製作所

所在地：〒140-0011 東京都品川区東大井 1-9-37

創業：1895年3月(明治28年) 設立：1935年1月(昭和10年)

事業内容：建設用クレーン、油圧ショベル等、その他製品の製造・販売

URL：<https://kato-works.co.jp>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

コーポレートコミュニケーション部 担当：小浦(こうら)、昇(のぼり)

TEL：03-3458-1144 FAX：03-3458-1151 MAIL：pr-kato@kato-works.co.jp